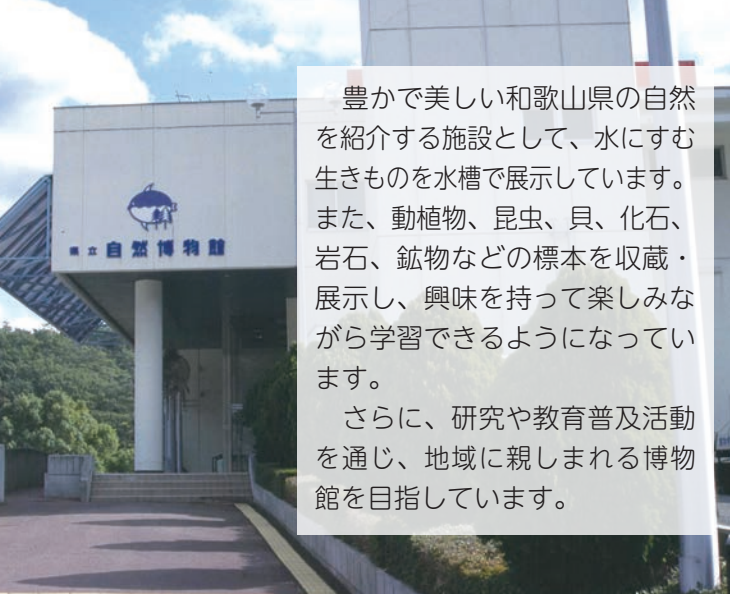




豊かで美しい和歌山県の自然を紹介する施設として、水にすむ生きものを水槽で展示しています。また、動植物、昆虫、貝、化石、岩石、鉱物などの標本を収蔵・展示し、興味を持って楽しみながら学習できるようになっています。

さらに、研究や教育普及活動を通じ、地域に親しまれる博物館を目指しています。

教育普及活動

・自然観察会など

「きのくに野外博物館」では、和歌山県内各地で磯や野山の観察会や「恐竜をさがせ!!」などさまざまな自然観察会を開催しています。

・体験教室

和歌山の多様な自然について理解を深めてもらうために、様々な分野の体験教室を実施しています。

・特別展

夏季には特別展を開催しています。

・講演会

専門家による自然に関する講演会を開催しています。

・出版活動

“自然博物館だより”や“ガイドブック”、“特別展解説書”を発行しています。

館の規模

- ・鉄筋コンクリート造、地下1階地上2階、延床面積2,613.87㎡、展示面積1,137.00㎡
- ・水量450tの大水槽をはじめ100余りの水槽の展示
- ・約550種、6,000点の水にすむ生きものを展示
- ・約2,000点の動植物、昆虫、貝、化石・鉱物などの標本展示

利用のご案内

開館時間

9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日

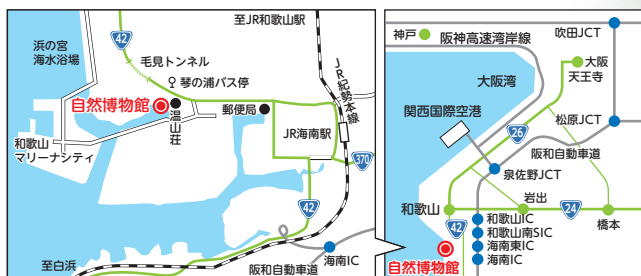
- 月曜日（祝日・振替休日の場合は次の平日）
- 年末年始（12月29日～1月3日）

入館料金

区分	個人	団体 (大人20人以上)
大人	480円	350円

- 高校生以下および65歳以上無料（年齢を確認できるものを提示願います）
- 障害者無料化制度あり（障害者手帳を提示願います）

アクセス



公共交通機関

- JR和歌山駅・南海本線と和歌山市駅から海南市方面行きバス（約30分）「琴の浦」下車すぐ
- JR海南駅から和歌山市方面行きバス（約10分）「琴の浦」下車すぐ

車でお越しの方

- 阪和自動車道海南ICから和歌山市方面へ約10分
- 和歌山市から国道42号線毛見トンネルを抜けて、「自然博物館前」交差点を右折<無料駐車場あり>



WAKAYAMA Pref-Museum of Natural History

和歌山県立自然博物館

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370番の1
TEL.073-483-1777 FAX.073-483-2721
<https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/>

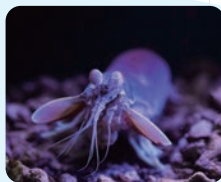
和歌山県立 自然博物館

WAKAYAMA Pref-Museum of Natural History

見る！
学ぶ！
自然を
探る！

いろいろな生きもの

紀伊半島周辺で見られる海の生物を展示しています。レアな生きものを展示していることも？



池や川

コイの仲間などの魚類をはじめ、カエルやサンショウウオなど、淡水域で生活する生物を展示しています。



和歌山の森

和歌山の森には色々な生きものが暮らしています。原生林のジオラマに隠れている生きものを見つけられるかな？



和歌山の昆虫、植物など

ケース上では和歌山の昆虫などを紹介。引き出しには植物や菌類、粘菌も展示しています。



潮間帯（タッチングプール）

和歌山の磯を体感できるタッチングプール。潮の満ち引きが再現されており、磯の生きものに触ることができます。

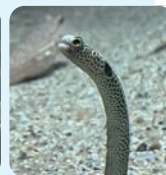


海が望める休憩室
水辺の植物展示中

和歌山の海・魚と棲み家

手でみる魚の国

水槽では紀伊半島周辺で見られる色々な海の環境を再現しています。壁際にある標本や剥製は手で触って学ぶことができます。



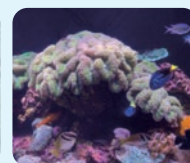
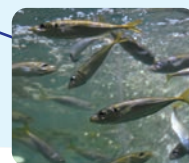
黒潮の海

幅 15m、深さ 5m の大水槽。サメやエイたちが悠々と泳いでいます。週に 3 回のエサやりタイム、大水槽は午後 4 時からです。



群れる魚 沿岸の生きもの

マアジなど群れて生活する魚たちのほか、サンゴ、クラゲ、ウミシダなど、和歌山の沿岸にすむ生きものを展示しています。



巨大な深海魚の標本があるよ！

カツオクジラの骨格標本



和歌山港に漂着したカツオクジラの骨格標本がみなさまをお出迎え！

ようこそ
自然博物館へ！

和歌山の岩石、鉱物

多様な地質も和歌山の魅力のひとつ。県内の岩石や鉱物を展示しています。



和歌山の化石 大地のおいたち

恐竜をはじめ、多くの化石が見つかる「化石王国・和歌山」。ここでは岩石や化石からわかる和歌山の大地の歴史も紹介しています。



和歌山県立自然博物館は、和歌山県の自然と生きものを楽しく学ぶ博物館です。第一展示室は水族館コーナーです。県内にすむたくさんの生きものを展示しています。第二展示室は標本が中心のコーナーです。哺乳類、鳥類、植物、昆虫、菌類、岩石、化石などを標本や模型で紹介しています。



フロアMAP

ワカヤマソウリユウ（和歌山滄竜）

有田川町で発見されたモササウルス類の化石。新しいタイプのモササウルスとして「メガプテリギウス・ワカヤマエンス」の名付けられました。世界的にも貴重な全身化石（実物）や産状レプリカなどをご覧ください。

